

成果と課題

成果

○低学年

- ・意欲的に音声を聞き、表現しようとしていた。
- ・ゲームや歌などの活動を多く取り入れたことで、楽しい活動となった。
- ・ALT の音声を聞くことで、コミュニケーションへの興味・関心が高まった。
- ・ALT からの紹介（国・文化など）があり、国際理解の一端となった。

○中学年

- ・回数が年3回と少ないが、英語活動を楽しみにしている子は多い。授業のはじめは少し緊張気味の子もいるが、授業が進むにつれてだんだん慣れ、大きな声で発音したりゲームを楽しんだりできている。
- ・ALT の母国についても話してもらい、外国の文化に触れることができた。
- ・ALT と触れあうことで、子どもたちは生の英語をたくさん聞けてとてもよい。

○高学年

- ・年間通してみんな楽しく外国語活動に取り組むことができた。
- ・いろいろな英語表現をすることができるようになった。
- ・ジェスチャーやチャンツなど、恥ずかしがらず積極的に取り組むことができた。
- ・ALT とのコミュニケーションを楽しむことができた。
- ・数字、果物、スポーツなどいろいろな言葉を使うことができた。
- ・キーワードゲーム、ボンゴゲーム、ビンゴゲーム、フルーツバスケットなど楽しいゲームを取り入れることができた。
- ・現職教育の場で、基本理念や指導方法などについて学習することができた。
- ・教材の検討を全教職員で行い、研究授業を2回実施することができた。

課題

○低学年

- ・活動の効果をあげるためには、さらなる教材の工夫や準備が必要である。
- ・ALT と進め方の打ち合わせを密に行い、連携して授業を進めていけるようにしたい。

○中学年

- ・事前の打合せをきちんと行い、担任の関わり方をもっと工夫したい。
- ・英語活動の回数を増やせれば、さらに英語が好きになるのではないかと考える。

○高学年

- ・最初は ALT と事前の打合せが十分にできなかったので、年間を通じて十分な打合せをしていきたい。
- ・活動後の子どもたちの反省や振り返りを十分に行っていきたい。
- ・最初のころはのりがあまりよくなかったので、児童の興味・関心を高めるためのゲームなどを多く取り入れていきたい。
- ・後半に行った全教職員による授業の教材づくりや検討を、今後も継続していきたい。
- ・複式であるため、来年度の教材配置について少し手直しする必要がある。